

令和7年度 広報武雄編集業務 企画提案書作成要領

この「令和7年度 広報武雄編集業務 企画提案書作成要領」（以下、「作成要領」という。）は武雄市が実施する「令和7年度 広報武雄編集業務」（以下、「本業務」という。）に関し、プロポーザルに参加しようとするために、必要な事項を定めるものである。

プロポーザル参加者は、「令和7年度 広報武雄編集業務 公募型プロポーザル説明書」を確認の上、作成要領により、必要な書類を提出するものとする。

1 企画提案書

(1) 提案内容

- ①提出する広報武雄（特集ページ）試作版について記載すること。
- ②別紙「企画提案書提案事項一覧」の各提案項目について、「令和7年度 広報武雄編集業務委託仕様書」の趣旨に沿って提案すること。
- ③提案は、全て提案書に記載すること。
- ④提案は1者につき1提案とし、提出後の変更・加筆は一切認めないこと。

(2) 様式

様式5により企画制作概要を示すこと。

2 広報武雄（特集ページ）試作版

(1) 特集テーマ

- ①別紙「試作版用特集企画書」参照
- ②タイトルも提案すること。

(2) ページ構成等 ※別紙企画書参照

- ①試作版はA3版フルカラーで作成・提出すること。
- ②5ページになるように作成すること（1ページ目はA3の左ページに配置すること）。
- ③ページ数を各ページの下部へ表示すること。
- ④誌面作成に使用する写真については市が指定したものをを使用すること。

3 令和7年度 広報武雄編集業務委託見積書

- (1) 本業務の実施に要する費用の内訳（項目、数量、単価、金額等）を明らかにした見積書を提出すること。（任意様式）

4 提案書等の提出部数

- (1) 令和7年度 広報武雄編集企画提案書（様式5） 1部
- (2) 広報武雄（特集ページ）試作版 7部
- (3) 令和7年度 広報武雄編集業務委託見積書 1部

広報武雄 特集企画書（案）

2025.2 月号

■特集テーマ **歩いてリフレッシュ！オルレの魅力再発見！**

■趣 旨 忙しい日々から少し離れて、武雄の美しい自然を五感で感じながら、自分のペースで歩いてみませんか？オルレは、時間に追われることなく、自然の中でゆったりと過ごすことができる、貴重な時間です。オルレで歩くことで、新たな発見と感動に出会えるはずです。

■内 容

トビラ：タイトル、リード文

- P1-2 ・オルレとは？
→オルレの歴史など
- ・オルレの歩き方
→①カンセからスタート ②リボンに沿って ③分岐点には矢印が
 - ・オルレのマナー
→民家の庭にみだりに入らない、ゴミは必ず持ち帰る
道端に咲いている花や木の枝を採らない など
 - ・オルレの服装、持ち物
→靴（ミッドカットがおすすめ）
リュック（20～30ℓが使いやすい）
お茶（夏は多めに）、簡易的なレインウェア、コースの地図など
- P3-4 ・オルレ武雄コースの紹介
（12.1 km / 4～4.5 時間）
- ・コース内おすすめスポット
→貴明寺、池ノ内湖、山岳遊歩道展望所
 - ・オルレガイドさんへのインタビュー

「企画提案書提案事項一覧」

1. 基本方針・企画・内容

項目	提案の概要・視点	審査基準	提案様式
1	<p>【様式5】に基づき、誌面を制作すること。</p> <p>市民の市政への理解を深めるという広報誌の目的を踏まえ、誌面構成及び情報発信のあり方等について考え方を整理すること。</p>	<p>【基本方針】 広報誌の目的と期待する効果を理解し、その実現に有効なコンセプト、構成になっていること</p> <p>【訴求力】 デザインやレイアウトで市民の興味・関心を惹きつけるような工夫がされていること。</p> <p>【見やすさ】 文字や写真、イラスト等の色使いが適当で見やすい構成となっていること。</p>	様式5 及び試 作版

2. 見積額

項目	提案の概要・視点	審査基準	提案様式
2	本業務の実施に要する費用を示すこと。	<p>【見積額】 見積額及びその根拠。</p>	見積書